別表で発生する1円の誤差について

平成29年4月 サービス提供票別表

居宅介護支援事業所→サービス事業所

区分支給限度管理・利用者負担計算　　被保険者番号：1234567890　　利用者：利用者 A　様

事業所名	事業所番号	サービス内容/種類	サービスコード	単位数	割引適用後 率(%)	割引適用後 単位数	回数	サービス単位数/金額	種類支給限度基準を超える単位数	種類支給限度基準内単位数	区分支給限度基準を超える単位数	区分支給限度基準内単位数	単位数単価	費用総額(保険/事業対象分)	給付率(%)	保険/事業費請求額	定額利用者負担単価金額	利用者負担(保険/事業対象分)	利用者負担(全額負担分)
訪問介護センターセンター	9920160101	身体介護２	111211	388	96	372	4	(1488)				1488	11.40	16963	90	15266		1697	①
訪問介護センターセンター	9920160101	訪問介護処遇改善加算Ⅰ	116275					(204)				(204)	11.40	2325	90	2092		233	②
														19288		17358		1930	0

【請求額の計算】欄は、様式と同じ計算方法で算出しています。
□の部分の訪問介護合計の単位数と、処遇改善加算の単位数を合計したものに地域区分単価を掛けて、金額を算出しています。
正しい金額はこちらで、国保連にはこの金額で請求されます。

□の合計 ： １４８８ ＋ ２０４ ＝ １６９２単位
費用総額(保険/事業対象分) ： １６９２ × １１.４０ ＝ １９２８８.８ ⇒ **１９,２８８円**
保険/事業費請求額 ： １９２８８ × 0.9 ＝ １７３５９.２ ⇒ **１７,３５９円**
利用者負担(保険/事業費請求額) ： １９,２８８ － １７,３５９ ＝ **１,９２９円**

①の訪問介護合計の単位数と、
②の処遇改善加算の単位数に
それぞれ地域区分単価を掛けて、
金額を計算しています。

サービス種類	種類支給限度基準額（単位）	合計単位数	種類支給限度基準を超える単位数	サービス種類	種類支給限度基準額

別表と様式明細に誤差が出る場合表示されます。
※数字が一致している場合は表示されません

※上記の「区分支給限度管理・利用者負担計算」欄の請求金額は、実際の請求金額と異なる場合があります。
※実際の請求金額は、下記の「請求額の計算」欄に記載しています。

請求額の計算

保険請求分	公費請求額	社会福祉法人等による利用者負担の減免	利用者請求額
17359	0	0	1929

【社会福祉法人減免が適用されている場合】
控除前の金額で表示されているため、実際の負担額とは異なります。

処遇改善加算以外にも、中山間地域等提供体制加算や特地加算など、事業所の合計単位数とは別行で計算される加算があり、なおかつ地域区分単価が１０.０円以外の事業所の場合、端数処理の関係で誤差が発生する可能性があります。